

お知らせ



平成30年11月16日
国際農研
熱帯・島嶼研究拠点（熱研）

熱帯・島嶼研究拠点（熱研）は第46回熱研市民公開講座を平成30年12月4日（火）に開催

ポイント

- ・第46回熱研市民公開講座「イネの『時』を操る品種改良」を平成30年12月4日（火）に開催
- ・イネを栽培するための基礎知識として、品種の早生や晩生を決定する花芽形成の時期・季節、開花し受精が行われる時間、それらの「時」を決める仕組みなどを説明
- ・熱研におけるイネの開花時間を早める品種改良についても紹介

国際農研 熱帯・島嶼研究拠点（熱研）は、第46回熱研市民公開講座「イネの『時』を操る品種改良」を平成30年12月4日（火）に開催します。季節の変化に合わせて生長しているイネを栽培するための基礎知識として、品種の早生や晩生を決定する花芽形成の時期・季節、イネの花が開花し受精が行われる時間、それらの「時」を決める仕組みなどについて説明いたします。また、「時」を操る新たな試みとして、熱研におけるイネの開花時間を早める品種改良についても紹介いたします。

つきましては、第46回熱研市民公開講座にご参加いただき、紙面等でご紹介いただければ幸いです。

第46回熱研市民公開講座の開催について

（日時及び場所）

日 時： 平成30年12月4日（火） 19時00分～20時30分
(18時30分 開場)

場 所： 石垣市健康福祉センター2階 視聴覚室

題 目： イネの「時」を操る品種改良

問い合わせ先

国際農研 熱帯・島嶼研究拠点（熱研）

（住所）石垣市字真栄里川良原 1091-1

広報担当 伊敷 弘俊

Tel: 0980-88-6201、0980-82-2306 Fax: 0980-82-0614

email: pro-nekken@ml.affrc.go.jp

本資料は、八重山記者クラブに配付しています。

※国際農研（こくさいのうけん）は、国立研究開発法人 国際農林水産業研究センターのコミュニケーションネームです。

新聞、TV等の報道でも当センターの名称としては「国際農研」のご使用をお願い申し上げます。

(第46回熱研市民公開講座の内容)

熱帯・島嶼研究拠点(熱研)では、世界の熱帯・亜熱帯等の開発途上地域において農業の持続性や農産物の安定生産等に寄与する研究を行っています。熱研の研究活動の一端を分かり易く市民のみなさまに紹介し、研究活動を理解していただくとともに研究情報が市民のみなさまの生活の一助になることを期待し、熱研市民公開講座を開催しています。

2007年5月に初めて開催した熱研市民公開講座も、今回で第46回目となりました。今回の「イネの『時』を操る品種改良」では、季節の変化に合わせて生長しているイネを栽培するための基礎知識として、品種の早生や晩生を決定する花芽形成の時期・季節、イネの花が開花し受精が行われる時間、それらの「時」を決める仕組みなどについて説明いたします。また、「時」を操る新たな試みとして、夏の猛暑による不稔を回避するため、熱研におけるイネの開花時間を早める品種改良についても紹介いたします。いつも同じ時期・季節に出穂・開花し、穂が一齐に黄金色になってから収穫されるイネはどのようにその「時」を感じているのでしょうか。その仕組みが分かれば、あなたもイネの「花咲か爺さん」になれるかも知れません。

今後とも、熱研発の研究情報が石垣市内のイネ栽培農家の生産活動への一助になることを期待しています。

講演題目：イネの「時」を操る品種改良

講演内容：・花芽形成の時期・季節

- ・開花の時間
- ・「時」を決める仕組み
- ・「時」を操る新たな試み

講師：齊藤 大樹(熱帯・島嶼研究拠点 研究員)

(八重山記者クラブへのお願い)

取材で来場される際には、受付にて名刺のご提出をお願いいたします。